

## 平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
一般	02	01	16	0403	賢治のまちづくり推進事業費		
総合計画	分野	人づくり					
	政策	3-5	芸術文化の振興				
	施策	2	先人の顕彰				
目的	宮沢賢治を活かしたまちづくり						
対象	市民						
意図	宮沢賢治の業績にふれて、その理解を深める。						
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること							
<p>○「賢治の世界セミナー」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小学校・中学校・高等学校を対象に出前講座を開催。</li> <li>・一般を対象にセミナーを開催。</li> </ul> <p>○「賢治のワークショップ」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賢治の世界を体験する「子ども劇」「ゆかりの地探訪」「星」「鳥」「石」の4回（5講座）を開催。「子ども劇」は発表会までの連続講座。</li> </ul> <p>○セレモニー等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニューアルオープン（4月25日）、開館通算700万人記念（8月1日）、開館記念（9月21日）行事を開催</li> </ul> <p>○「特別展」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「銀河鉄道の夜」はどう生まれたのかー草稿の謎にせまる</li> </ul>							
市民参画の有無 [ 対象外 ]							
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛		補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
①	セミナー開催回数	回	計画	30	30	30	
			実績	23	23		
②	ワークショップ開催回数	回	計画	5	5	5	
			実績	4	4		
③	セレモニー開催	回	計画	1	1	3	
			実績	1	3		
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
①	セミナー受講者数	人	目標	2,500	2,500	2,900	
			実績	3,944	2,174		
②	ワークショップ参加者数	人	目標	200	200	200	
			実績	297	263		
③	セレモニー行事参加者数	人	目標	70	70	100	
			実績	150	120		
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
○「賢治の世界セミナー」に関しては、市内30校（全校）の開催を目標としたが、中学校での開催は1校のみであった。中学校は、学校行事が多数あり、事業の設定は困難であるようだ。 ○ワークショップは、参加者もほぼ定員数であり、事業後にアンケートを実施した結果、次年度も継続開催の希望がほとんどであった。当館の学芸員及び事業開催地での担当者からの解説が要因と考えられる。	
目的妥当性	<p><b>公共関与の妥当性</b></p> <input type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない
有効性	<p><b>成果の向上余地</b></p> <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="radio"/> 向上余地がない
効率性	<p><b>事業費・人件費の削減余地</b></p> <input type="radio"/> 事業費の削減余地がある <input type="radio"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない
公平性	<p><b>受益と負担の適正化余地</b></p> <input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="radio"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括	
<p>4月25日にリニューアルオープンし、開館通算入館者700万人も達成、通常の開館記念行事（9月21日）とともに、記念セレモニーを開催し、新たな記念館のスタートを広く知らしめる機会となった。</p> <p>直接学校に向かいの賢治作品にふれる機会の提供の継続は、より多くの市民が郷土花巻の代表的な先人を知ることに寄与するものである。</p> <p>また、体験型のワークショップとの組み合わせにより、宮沢賢治にふれたい児童生徒そして一般市民を拡大できるものと考えている。</p> <p>新たにオープンした「特別展示室」については、「本物に出会える空間」としての位置づけをアピールできる特別展「銀河鉄道の夜」はどう生まれたのかを開催し、原稿のレプリカを展示して、どのような変遷で現在の作品に至ったかを解説し、来館者から好評を博している。</p>	

## 平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	16	0403	賢治のまちづくり推進事業費

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		5,366	4,469		△ 897
財源内訳	国・県		960		960
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,366	3,509		△ 1,857

事業期間	単年度繰返	○ 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]

部重点施策における目標  
芸術文化の振興に努めます。

事業開始の背景・経緯

「賢治の世界セミナー」「賢治の世界ワークショップ」は、平成23年度より市内小・中・高等学校、一般を対象に次世代への賢治世界の理解を深めるため開始。  
「開館記念行事」は昭和57年の開館以来、朗読会や講演会を実施。

事業概要

- 「賢治の世界セミナー」開催
  - ・市内小学校・中学校・高等学校を対象に出前講座を開催。
  - ・一般を対象にセミナーを開催。
- 「賢治のワークショップ」開催
  - ・賢治の世界を体験する「子ども劇」「ゆかりの地探訪」「星」「鳥」「石」の4回（5講座）を開催。「子ども劇」は発表会までの連続講座。
- セレモニー等の開催
  - ・リニューアルオープン（4月25日）、開館通算700万人記念（8月1日）、開館記念（9月21日）行事を開催
- 「特別展」開催
  - ・「銀河鉄道の夜」はどう生まれたのかー草稿の謎にせまる

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- 展示リニューアルを終え、いかにリピータを増やしていけるかが課題である。映像を中心とした展示になったので、今後、新たな映像等を取り込んでいくか計画を立てる必要がある。
- 「賢治の世界セミナー」での小・中学校・高等学校への出前講座は、賢治作品に触れることができる貴重な講座であることを各学校にPRし、早めに年間計画に取り込んでいただくように、教育委員会や各学校との連携図っていく。
- 「特別展」については、本物を展示できるスペースとして、当館の収蔵資料を整備しながら公開できるように検討が必要である。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 宮沢賢治記念館 担当係長 牛崎 敏哉 内線 31-2319

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

### ○賢治の世界セミナー

対象：市内小・中学校、高等学校、一般

内容：賢治作品の出前講座を開催

報償費	556	講師謝礼
旅費	483	講師
印刷代	200	セミナー記録集
通信運搬費	12	講師連絡用
	1,251	

### ○賢治の世界ワークショップ

対象：市内小・中学校、一般

内容：賢治作品に関わる「子ども劇」「ゆかりの地探訪」「星」「鳥」「石」等のワークショップを開催。「子ども劇」は発表会までの連続講座。

報償費	254	講師謝礼
旅費	42	講師
消耗品	105	事務用
通信運搬費	8	連絡用
委託料	199	舞台制作業務
借上料	61	バス借上
	669	

### ○各種行事

合計	リニューアル セレモニー 記念講演会	来館者 700万人 達成	開館記念行 事 (9月21日)	内容	
報償費	321	263	8	50	各種行事報償費等
旅費	508	474		34	旅費
消耗品	148	148			事務用
通信運搬費	21	21			切手代
委託料	761	443	56	262	司会、舞台設営
借上料	33	22		11	無線機借用
	1,792	1,371	64	357	

### ○特別展

本物に出会える空間として、特別企画展を開催

「銀河鉄道の夜」はどう生まれたのかー草稿の謎にせまる

旅費	218	職員旅費
需用費	65	消耗品等
委託料	474	パネル製作及び原稿紹介映像編集製作
	757	